

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	2	課題区分	C	令和5年3月17日
横断的な課題	若者定着のための雪に強い故郷(ふるさと)暮らしの推進					
地域重点政策	若者定着のための雪に強い故郷暮らしプロジェクト					北信地域振興局

実施機関	北信地域振興局	担当課	所属	企画振興課
事業名	若者定着のための就労の場の拡大や移住・交流等の推進	担当課	電話	0269-23-0201
			E-mail	hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

事業概要等	目的 (目指す姿)	・地域おこし協力隊の地元への定着とビジネス手法を活用した地域課題の解決を目指す。 ・北信管内への移住者を増やすため、市町村移住担当者のスキルアップを図る。
	現状と課題	・任期後の起業を希望する隊員が専門的な知識・ノウハウを学ぶ機会とするため、令和元年度から長野県立大学CSIと連携した起業塾を実施。卒業生は累計17名、うち起業した者1名。参加者より卒業生向け深化版講座の開催を希望する声が寄せられている。 ・任期後に活動地域(受入市町村)外へ転出した人は24人(定着率47.8%)、任期途中で退任し県外へ転出した人は7人(R4.4現在)。令和元年度より市町村の受入体制を整備するための研修会を実施してきたが、定着率のさらなる向上のため、退任後を見据えたサポート体制の強化が必要である。 ・北信6市町村移住担当者は移住者向け受入住宅の確保について課題と感じているものの、担当者同士で情報共有や連携を検討する場がない。
	内容 (変更後の内容)	【地域おこし協力隊向け起業・創業支援事業】 ○県立大CSIと連携し、地域おこし協力隊を対象とした、起業・ビジネス化のための起業塾及び卒業生を対象としたフォローアップ講座を開催する。 【概要】 ・起業塾(起業に向けたマインドセット等):全3回 ・フォローアップ講座(卒業生による現状報告、講師による助言・講義等):年1回 【地域おこし協力隊定着支援事業】 ○地域おこし協力隊制度を有効に活用し地域の活性化に取り組む先進地域等から講師を招き、行政、地域、協力隊が連携して地元で定着する環境づくりを進めるための研修会及び、農業などのミッション別にOB・OGや関係機関の支援員等を交えた勉強会を開催。 【概要】 ・定着支援研修会(市町村職員、協力隊等):年1回 【地域おこし協力隊サポートデスク事業】 ○管内で活躍する協力隊OB・OGによる、隊員向け相談業務。 相談員:高野隼人さん(The COSMIC SAUNA代表/元野沢温泉協力隊/起業塾1期生) 【概要】 ・交流会(現役隊員による現状報告、相談会等)/個別相談(希望者) 【移住推進担当者スキルアップ研修事業】 ○市町村の課題や取組などの情報共有・連携を図るとともに、移住推進に係る先進的事例を学ぶことにより、市町村移住担当者のスキルアップを図る。 【概要】 ・空き家を活用している市町村や団体の基調講演及び連絡会議の開催(年1回)
	事業期間	令和4年6月 ~ 令和5年3月

(単位:円)			
事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考
地域おこし協力隊向け起業・創業支援事業	・起業塾(全3回) ・フォローアップ講座(年1回)	163,039	講師謝金115,200 事務用品(テキスト代)16,368 Zoom使用料29,700、資料印刷1,771
地域おこし協力隊定着支援事業	・定着支援研修会(年1回)	115,561	講師謝金57,600、旅費39,740 事務用品2,612、会場使用料15,609
地域おこし協力隊サポートデスク事業	・交流会(年1回) ・個別相談(希望者1名)	36,653	講師謝金28,800 旅費1,913 会場使用料5,940
移住推進担当者スキルアップ研修事業	・基調講演及び連絡会議(年1回)	81,130	講師謝金64,000 旅費1,950 資料印刷15,180
合計		396,383	

指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	起業塾・フォローアップ講座が今後の活動の参考になった受講者の割合		6割以上	90%	○ 達成
研修会・勉強会の内容に満足した参加者の割合		6割以上	100%	● 一部達成	
地域おこし協力隊の管内への定着率(R5.3末時点)		65%以上	62.5%	○ 未達成	
移住推進担当者スキルアップ研修会の内容に満足した参加者の割合		6割以上	90%		

事業実績・成果	<p>【地域おこし協力隊向け起業・創業支援事業】 ・地域おこし協力隊起業塾を7月27日(水)、8月23日(火)、9月20日(火)全3回で開催。参加者6名。フォローアップ講座を10月4日(火)に開催。参加者4名。いずれもオンライン開催。講師は、長野県立大学大学院秋葉芳江教授。 ・起業塾は、起業や事業のありかた・方向性が理解できたとの声が多く、フォローアップ講座は、協力隊OB・OGからの参加もあり、卒業後も仲間との交流の場や知識を深める機会となった。</p> <p>【地域おこし協力隊定着支援事業】 ・地域おこし協力隊定着支援研修会を、11月16日(水)飯山市交流文化会館なちゅらで開催。受講者18名。ゲーム等体験型のプログラムのため参加者同士の交流が図られたほか、講師の働き方(マルチワーカー)については「卒業後の選択肢の一つとして新しい考えを得ることができた」との感想が寄せられ、定着に向けた課題解決の一助となった。</p> <p>【地域おこし協力隊サポートデスク事業】 ・9月30日(金)「先輩隊員に聞く!起業プロセス・交流会」と題して、協力隊OB高野隼人さんをゲストに交流会を飯山市交流文化会館なちゅらで開催。参加者3名(すべて起業塾卒業生)。 ・交流会参加者のうち1名の個別相談をオンラインで実施。</p> <p>【移住推進担当者スキルアップ研修事業】 ・北信地域市町村移住・定住担当者情報交換会を11月29日(火)に北信合同庁舎で開催。信州暮らし推進課より県の移住関連事業の近況について照会と受入住宅の確保を議題として空き家対策に取り組む方々より講演をいただき、北信管内市町村移住担当者のスキルアップと情報交換が図れた。</p>
---------	--

今後の方向性	<p>【地域おこし協力隊向け起業・創業支援事業】 起業塾は、北アルプス地域振興局とも合同で開催し、協力隊の交流範囲を広げていく。</p> <p>【地域おこし協力隊定着支援事業】 引き続き、協力隊の活動に応じた勉強会・隊員同士の交流の機会を創出する。</p> <p>【地域おこし協力隊サポートデスク事業】 引き続き、協力隊OB・OGによる交流会や相談事業を実施し、協力隊の支援につなげる。</p> <p>【移住推進担当者スキルアップ研修事業】 北信管内の意見交換会を続けてほしいとの要望もあり、今回同様に情報交換会の場を設け、広域で地域の良さをアピールできる取組みを検討していく。</p>
--------	---